

80 / 11

	11月1日現在	前月比
男	14,227	+15
女	14,366	+7
計	28,593	+22
世帯数	6,381	+4

№305 昭和55年11月15日発行 茨城県八郷町役場 (電話 02994(3)1111代) 岩本佳之 印刷 やさと印刷所



楽しいクロッカー教室

高齢者クロッカー教室が、9月13日から10月18日までの毎週土曜日、5回にわたって、八郷公民館グラウンドで開かれました。

この教室は、適度の運動とチームプレーができるクロ

ッカーを行うことにより、老人ボケを防いで若さと健康の維持に努めてもらおうと開かれたもので、39名のお年寄りが参加しました。

参加したお年寄りは、教室の回を重ねるたびにゲームのかけひきやおもしろさなどを覚え、全員楽しそうに練習にはげんでいました。

なお、10月28日に笠松運動公園で開かれた、第2回県高齢者クロッカー大会に、教室の代表者6名が参加し、練習の成果を試しました。

今月号のごあんない

- 田上さんら6名が受彰「菊地四郎顕彰基金」……………2P
- 総合運動公園に武道館を建設「議会から」……………3P

- 検察審査会の仕組みと働き……………4P
- がん、は早期発見、早期治療で……………5P
- あれ／赤いみようが、保健婦の健康メモ……………6P
- 第35回終戦記念日が過ぎて、やさと文芸……………7P

田上さんら6名が受彰

菊地四郎顕彰基金

文化の日に12回めの顕彰式

文化の日の十一月三日、恒例の「菊地四郎顕彰基金」の顕彰式が、国民宿舎「つくばね」で行われ、よい母二名とよい勤労青年一名が顕彰、よい勤労青年二名と善行者一名が表彰を受けました。

明くる住みよい社会づくりをいちじるしい功績のあった人たちが顕彰または表彰するこの顕彰式は、今年で十二回を迎え、今回受彰された方を含め、これまで六十六名（中学校卒業時

の表彰者を合わせると百十二名）が受彰しています。

町では、来年も「文化の日」に、よい子、よい母、よい勤労青少年などの顕彰を行いますので、みなさんの近所なりっぱな方がおりましたら、ぜひ推せんしてください。

受彰者の横顔

〈顕彰〉よい母〉

●田上 米子さん

(大字月岡 三十八歳)



田上さんは、三十二歳のとき

夫に先立たれ、中学一年生の長女、小学二年生の二女、保育所へ通う長男の三人の子供と両親の六人暮らしとなり、その翌年には父親も亡くし、女と子供だけの生活となりました。明るく忍耐強い性格の田上さんは、いろいろな苦労にもめげず、一家の柱となって農業を行い、合間の柱となって内職を行うなどして、生計を立てて子女を養育し、明るく円満な家庭を守ってきました。

現在、長女は高校を卒業して就職し一家幸せに暮らしています。

●國谷 ぬいさん

(大字野田 六十六歳)



二人の子供を残して夫に先立たれた國谷さんは、その後、夫の弟と再婚し二児をもうけまし

たが、不運にも再び夫を亡くし、女手一つで四人の子供を全うに育てあげてきました。今日のようになつた当時、四人の子供を抱え家計を支える苦勞は、並大抵のことではありませんでした。そんな中でもめげず、農作業と子育てに一生懸命働きぬき、四人の子供も独立した現在、孫の守をしながら長男夫婦と幸せな余生を送っています。

〈顕彰〉よい勤労青年〉

●関口 泰幸さん

(大字金指 二十六歳)



関口さんは、昭和五十一年に

母親を亡くし、父親と二人で農業に従事しておりましたが、翌

々年に父親が交通事故に遭って入院、その間、一人で農作業や家事一切を切り回してきました。

退院後もない父親は、不運にも不慮の事故で再び入院し退院したが、体が不自由になつたため、現在は、一家の柱となって農業に精を出し家計を支えています。

〈表彰〉よい勤労青年〉

●小原 茂一郎さん

(大字柿岡 二十二歳)



幼いころ両親と離別し、祖母に育てられた小原さんは、学校に通っているころから農業を手伝い、生計を助けてきました。

高校卒業後すぐに青年団に入り、現在は、柿岡青年団の団長として活躍しており、家庭においても祖父母を助け一家の柱となって農業経営に取り組んでいます。

●大槻 敏子さん

(大字太田 二十二歳)



大槻さんは、高校三年生のとき父親を亡くし、間もなく母親が病氣入院という不運が続きましたが、これにくじけず、夜は母親の看病、朝は食事の用意、昼間は会社へ勤めるという生活を続けてきました。昨年とうとう母親も亡くし、祖父・兄との三人で生活していましたが、またも祖父が入院という惨めな境遇の中で、現在は兄の酪農を助け、兄と二人で一家を守っています。

〈表彰〉善行〉

●稲見 堯之さん

(大字柿岡 七十八歳)



稲見さんは、体が不自由なのにもかかわらず、自宅近くの横室神社境内の清掃奉仕を、八年近く続けており、近所の方々から大変感謝されています。同神社の境内には、子供たちの遊園施設も設置されていますが、毎日のように清掃されているため、いつも快適な環境が維持されています。また最近、息子さんの協力を得て、遊園施設の塗装もされたので、一段ときれいになっています。

総合運動公園に武道館を建設

瓦会・芦穂地区には研修集会施設を

議会から

町議会第四回臨時会が十月十七日に開かれ、一般会計補正予算などの議案二件が審議可決されました。また、十月二十八日には第五回臨時会が開かれ、国民柔剣道場(小型)町武道館建設工事請負契約の締結など、三議案が審議可決されました。

鈴木氏を教育委員に再任

町教育委員(教育長)に、大字瓦谷の鈴木修照氏(66)が再任されました。

鈴木氏は、昨年八月教育委員に選任され、十月で任期満了となりましたが、最適任者と認められ再度選任されたものです。

一般会計を補正

一般会計を一千七百三十万円増額補正し、予算総額を四十八億六千四百六十四万九千円としました。

歳入を項目別にみると、町民税二百三十万円、貸付金元利収入二百万円、町債一千三百万円の増額です。

歳出を説明します。

民生費二百万円の補正で、すべて高額療養費貸付金として使用します。

教育費一千五百三十万円の補正で、国民柔剣道場建設工事請負費及び設計監理料などに使います。

国民柔剣道場(小型)町武道館建設工事請負契約を結ぶ

総合運動公園に建設する国民柔剣道場(小型)町武道館建設工事請負契約を、町内外の五社を指名した競争入札の結果、工費八千八百万円で勝田市の株式会社藤田工務店と結びました。

武道館は、柔剣道に限らず武道全般にわたって利用できるほか、集会場としても利用できるよう設計された総床面積六百三十八・一七平方メートルの施設で、来年三月に完成する見込みです。

瓦会地区多目的研修集会施設建設工事請負契約を結ぶ

瓦会地区多目的研修集会施設の建設工事請負契約を、工費四千二百万円、石岡市の株式会社山崎工務店と結びました。

この施設は、新農業構造改善

事業の一環として建設するので、十月二十七日に町内外の五社を指名した競争入札を行ったところ、山崎工務店が落札したものです。

多目的研修集会施設は、地区公民館としての役割を十分に果たせるよう設計されており、講堂、研修室、実習室、和室などを整備した、総床面積四百三十二・四平方メートルの施設です。

なお、建設する場所は、旧瓦会小学校跡、瓦会保育所の隣で、来年三月の完成を見込んでいます。

芦穂地区多目的研修集会施設建設工事請負契約を結ぶ

農業構造改善村落特別対策事業で実施する、芦穂地区多目的研修集会施設の建設工事請負契約を、町内外の五社を指名した競争入札により、工費四千五百三十万円、柿岡の常洋建設工業株式会社と結びました。

この施設は、瓦会地区の施設と同様地区公民館としての機能を備えた施設で、総床面積は四百七十・五二平方メートルとなり、講堂、研修室、実習室、和室などが整備されます。

建設する場所は、現在の地区公民館の所で、来年三月に完成する予定です。

「障害児の教育のために」

就学相談は迷わずに

子供が健やかに育っていくことは、親としてだれもが願っていることです。ところが、いろいろな原因で心身に障害を持つ子が生まれたり、健全に生まれても、成長の途中で障害にかかることがあります。

このような子供を持ったご両親は、とかく自分たちだけで思い悩むことが多いようです。県にも町にも教育相談を受ける機関がありますので、迷わずに相談してください。

●町の機関 教育委員会学校教育課(電三六三八四)

●県の機関 教育庁指導課特殊教育対策室(電〇二九二一三一五九四九)

また、満六歳になると、障害の種類や程度に応じた教育が受けられるようになっていきます。どのような障害を持つ子であっても、より良い環境の中で、一人ひとりに合った教育を受けさせてあげましょう。

心身障害児のための学校

体や言葉の不自由、精神発達の後れなどから、通常の学校教育では学習が困難な子供たちに、障害の種類や程度に応じて小・中学校、高等学校に準じた教育

を行うとともに、障害を補うために必要な知識、技能を身に付けさせる特殊教育の学校があります。

●県立盲学校

目の不自由な子を対象、水戸市袴塚一三一一

●県立霞ヶ浦聾学校

耳の不自由な子を対象、稲敷郡阿見町上長字後山三二二

●県立土浦養護学校

知恵おくれの子を対象、土浦市上高津上の台一二三八

●県立下妻養護学校

手足の不自由な子を対象、下妻市大字半谷四九二一四

●県立水戸養護学校友部分校

病気や体の弱い子を対象、西茨城郡友部町鯉淵六五三九

●県立水戸養護学校友部分校

なお、これらの学校には、次のような就学奨励措置がとられています。

○就学方法には、寄宿舎に入る、通学する、入院して訪問を受けるなどがあります。

○障害の重い子のためには、家庭に向いて教育を受ける訪問指導があります。

○家庭の経済的負担を軽くするため、収入に応じて就学奨励費が受けられます。

○義務教育のほかに、保護者の希望により、幼稚部、高等部へも就学できます。

検察審査会の仕組みと働き

交通事故、詐欺、おどしなど、犯罪の被害にあったのに、「検察官が犯人を裁判にかけてくれない」。また、選挙違反や汚職など、社会の耳目をひいた重大な事件を「検察官が起訴しなかったのはどうも納得できない」。

——こういう不満のある方のために検察審査会があります。

■ 検察審査会とは

選挙権のある方の中から選ばれた十一人の検察審査員が、検察官が事件を起訴しなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを、主な仕事とするところです。

■ 審査はどういうときに行うか

犯罪の被害にあった人や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として、検察審査会に申し立てがあったとき審査を始めます。また、被害者などからの申し立てがなくとも、進んで検察官が不起訴にした事件を取り上げて、審査をすることもあります。

■ 検察審査員の選出方法は

まず、市町村の選挙管理委員会が、選挙人名簿を基に、ぐじで検察審査員の候補者を選びます。その中から、検察審査会事務局長が再びぐじで検察審査員を決めます。また、検察審査員に欠席したときや審査会議に欠席したときに備え、同様の方法で同数の補充員が選ばれます。町内からも、この方法で、大字川又の川又啓子さん（主婦、

二十六歳）が検察審査員に選ばれています。

■ 検察審査員に選ばれた方は

検察審査員の仕事は、健全な常識を備えていれば、十分果たすことができます。法律などの特別な知識は全く必要ありません。検察審査員、補充員の任期は六カ月で、その間、審査会議に出席する回数は、月に二回から三回くらいです。出席したときは、旅費、日当などが支給されます。

■ 捜査のやり直しも

検察審査会で審査した結果、捜査が不十分であるとか起訴すべきであるという議決があった場合、検察庁では、この議決を参考にして事件を再検討します。捜査をやり直すこともあります。その結果、起訴するのが相当であるとの結論に達したときは、起訴の手続きがとられます。

■ お気軽に相談を

検察官のした不起訴処分不満を持っておられる方、検察審査会について詳しく知りたい方は、お気軽に土浦検察審査会事務局（土浦市中央一―三―一―二、水戸地方裁判所土浦支部庁舎内、電話〇二九八―二―一―四三四七）へお問い合わせください。申し立てや相談は一切無料で、秘密は固く守られます。

消防操法大会開かれる

十月二十六日、町消防ポンプ操法競技大会が、八郷公民



館グラウンドで行われました。大会では、小型ポンプの部と自動車ポンプの部の競技が行われ、日ごろの訓練の成果を競い合いました。成績は次のとおりです。

△小型ポンプの部▽優勝第六分団第六部（東山崎）▽準優勝第二分団第三部（須釜）▽三位第六分団第三部（真家）△自動車ポンプの部▽優勝第二分団第四部（上・下青柳）▽準優勝第四分団第三部（小見）▽三位第五分団第三部（宇治会）なお、二十六日から火災予防週間が始まります。みなさん、火の元には十分注意しましょう。

ママさん大ハッスル

第六回町家庭婦人バレーボール大会が、十月二十六日、柿岡中学校体育館で開催されました。

大会は、十チームが参加して行われ、お母さんたちのハッスルプレーが続出しました。成績は次のとおりです。

▽優勝柿岡Aチーム▽準優勝柿岡Bチーム▽三位林成チーム、柿岡Cチーム

また、十月十二日、萩原杯バレーボール大会が八郷



高校体育館で行われ、男子の部は誠和チーム、女子の部は柿岡チームがそれぞれ優勝しました。

あなたにも選ばれるかも？



がんは早期発見、早期治療で

「がん」で亡くなる人は年々増え、昭和五十三年には、全国で十五万人(町の人口の五倍強)を超えています。町でも、昭和五十四年中に五十四名(男三十四、女二十)の方が亡くなっており、全死亡者二百四十九名の二一・七パーセントを占めています。

全国の総死亡に占める「がん」の割合をみても、昭和十年には四・三パーセントであったものが、昭和三十年には一一・二パーセント、昭和四十年には一五・二パーセント、昭和五十三年には二一・六パーセントと増え続けており、死亡順位のトップに迫る勢いです。特に、社会的に

も家庭的にも柱となつてくる働き盛りの人に多く、がん年齢といわれる三十歳から六十九歳までの方たちについては、総死亡者の約三〇パーセントを占め、死亡順位の第一位となつています。

しかし、恐れるばかりではいけません。「がん」は、早く発見して治療すれば治るので、自覚症状がほとんどなくても、検診で早期に発見され、治っている人はたくさんあります。早期発見、早期治療は、「がん」の最高の「特効薬」といえます。「特効薬」の効果を上げるためにも、年に一回は定期検診を受けるようにしましょう。

ガンの危険信号 8 か条

★ガンは無症状のうちに芽ばえます。とくに胃、子宮などは、年1回検診を受けて、安心しましょう。
★つぎのような症状があったら、すぐ専門医に診てもらいましょう。

1. 胃……………胃の具合がわるく、食欲がなく、好みが変わつたりしないか
2. 子宮……………おりものや、不正出血はないか
3. 乳……………乳房の中にシコリはないか
4. 食道……………のみこむときに、つかえることはないか
5. 大腸、直腸……………便に、血や粘液がまじつたりしないか
6. 肺、喉頭……………セキが続いたり、タンに血がまじつたり、声がかすれたりしないか
7. 舌、皮膚……………治りにくいカイヨウはないか
8. ジン臓、ポウコウ、前立せん……………尿の出が悪かつたり血がまじつたりしないか

日本対ガン協会制定

集団検診の受診状況

それでは、町が毎年実施している胃集団検診、子宮がん検診の今年の状況をみてみましょう。今年検診を受けたのは、両検診合わせて一千二百三十五名の方で、その結果は別表のとおりです。

要精密検査者、要注意者の方は、胃検診では一六・五パーセントに当たる百三十四名、子宮がん検診では一四・四パーセントに当たる十名おりました。通知を受け、それぞれ精密検査を済まし、生活上の注意を守つて健康管理に努力されていることと思えます。

しかし、まだ精密検査を受けていない方は、早目に検査を受けましょう。もし病気があれば、病気が待つてくれず、手後れになつてはつまずきません。病気であるかないかを確かめて、自信を持った生活を送りましょう。

胃及び子宮がん検診結果

	受診者数	要精密検査者数	要注意者数	異常なし
胃	811人	109人 (13.4%)	25人 (3.1%)	677人 (83.5%)
子宮がん	424人	7人 (1.7%)	3人 (0.7%)	414人 (97.6%)

富田・小野瀬組が優勝

町軟式庭球混合ダブルス大会が、体育の日の十月十日、柿岡中学校テニスコートで開



かれました。混合ダブルス大会は、今回初めて開かれたものですが、二十三組四十六名の参加者があり、熱戦が展開されました。

成績は次のとおりです。

- ▽優勝 富田隆一(柿岡)・小野瀬和子(下林)
- ▽準優勝 小林一喜(月岡)・飯島定子(小幡)
- ▽三位 広瀬孝行(宇治会)・奥村加代子(瓦谷)組

美しい町に

「グリーン作戦」

十月五日、空カンやゴミのないきれいな町にする運動を広めようと、グリーン作戦と名づけた清掃活動が、町内全域で行われました。

この作戦は、青年団、ライオンズクラブが主催し、婦人会、緑を守る少年隊、スポーツ少年団、ボーイスカウト、高校生会、ユニセフユースクラブの協力により行われたもので、各地区合わせて約六百名の参加者がありました。

清掃活動の後、八郷公民館で開かれた中央大会には、約百五十名が参加。大会宣言を



行つてから、全員で柿岡商店街をパレードし、道行く人たちに「空カンやゴミのないきれいな町にしましょう。」と呼びかけました。



親鸞聖人が使った茶釜
佐久の国谷豊さん宅に、古びた茶釜と南無阿弥陀仏と書かれた掛け軸、亀の飾りが彫り込ま

れた印籠、数珠に使われたと思われる玉数個がありま

す。「茶釜などを保存し始めたから、私で四代目になります。これらのものは、親鸞聖人が板敷山に住んでいた当時使ったものと伝えられており、先祖様が他の人から譲り受けたといわれます」と国谷さんは話していました。

係では、みなさんのお宅にある珍しいもの、または、大切にしているものを募集しています。ぜひご連絡ください。



あれ、赤いみょうが

先ごろ、赤いみょうがの話題が何度かテレビや新聞で報道されましたが、町でも佐久の国谷茂さん宅の屋敷畑で大量に見つかり、珍しいと近所の話題になっています。

国谷さんの話によると、9月中旬ごろから食用にしていたが、10月10日ごろ赤いみょうがが出ていたのに気付いてびっくりした。今までこのようなみょうがは出たことがないといっています。

赤いみょうがは、膨らんだ芽の先が開き、その中は、赤い唐がらしの実に似た花びらみみたいなものを4枚入れたような状態で、4個のタネも付いています。

農林水産大臣から感謝状

長年にわたって、農家経済調査などに協力された農家の方々に、このほど、農林水産大臣から感謝状が贈られ、町では次の方々が受賞しました。

- 桜井幸保（小幡）○加藤文夫（下林）○富田常雄（下林）○小林晋（下林）○岡崎和雄（下林）○路川忠直（瓦谷）○桜井栄（瓦谷）○飯村訓一（下林）

林保育所で梨狩り

十月七日、林保育所では、園外保育で梨狩りを行いました。この梨狩りは、竜の口の飯村訓一さんが梨園を無料開放してくださったもので、子供たちは大喜びで梨をかじったりしながら、楽しい一時を過ごしました。



入浴



また、入浴中は胃液の分泌が減りますから、お風呂上がりですぐ食事をするのはなく、十五分ぐらいたってから始めるのが、体のためにはよいわけです。病後の人や血圧の高い人、心臓の弱い人などは、特に熱過ぎるお湯はよくありません。

▽風邪と入浴

風邪をひいているときの入浴はよくないといいますが、内湯の場合ならさして影響しないことが多いものです。風邪のひきかけで熱が高いような場合はいけません。熱が下りてきてくすぐすしている風邪の場合は、お風呂に入ってスッキリさせた方が風邪が治ることもあります。お風呂が治ることもありません。お風呂が治ることは、冷えるからですから、長く洗って冷えたり、上がった後湯冷めしたりしなければよいのです。

▽高血圧や老人に悪い一番湯

また、血圧の高い人や老人の一番湯は余りよくありません。最初は浴室の空気が冷えているため、そこで裸になると寒さで急激に血管が収縮し、血圧がグーンと上がります。お風呂で倒れる人が多いのはこのためです。一番湯に入る人は必ず衣服を脱ぐ前にふろのフタを取り、湯気で浴室を温めておくことが必要です。そして、裸で浴室に走って行くのではなく、温かい浴室で衣服を脱いでください。出る時も同じです。

▽入浴の心得

従って、夕食前にひとふろ浴びてリラックスしたいときは、熱めのお湯にサッと入るべきです。逆に、休む前に入る場合は、ぬるいお湯でないと眠れなくなってしまう。

投稿 第三十五回終戦記念日が過ぎて

終戦より三十五年の年月が、星の流れのように過ぎ去っていききました。あの青春を戦争にささげ尽くし、なんのためかと思うときがある今日のごころです。ぼろぼろになった軍服、底がすり減った軍靴に身をまといながら、お国のためと思い、生命をささげてきました。でも、昭和二十年八月十五日、敗戦すなわち終戦となり、生存者はそれぞれの考えで迎えたでしょう。どなたも両親、兄弟、妻子のともに帰ったことでしょうか。帰っても、親兄弟、妻子が戦火にあり、家もなく、自分一人の身になったお気の毒な方も相当あったことでしょう。終戦となっても苦しい生活の連続でした。食糧はなく、また着るものがなく、今の時代の方々には考えつかないかも知れません。家に無事帰り、どなたも馬車馬のようになつて働いたでしょう。そうしなければ食べていけなかったのです。三十五年過ぎた今、ようやく生活も安定し、子供たちも二十歳から三十歳と成長してお嫁さんを迎え、孫もできてまた大きくなり、ホッと我に帰った今日のごころです。

でも、気がついてみると頭は白髪で薄くなり、腰も曲がり、体力的に老化してしまい、思う

ように行きません。現在、終戦記念日がくるたびに思うことは、どうしても当時の戦況の状況です。戦争に参加して第一線の戦闘に加わった方々は、私と同じ考えと思います。戦闘で戦死された方々を、後日と思いつきながら大きな木の下に埋葬してきたときもありました。また、戦闘が激しくてどうしようもなく、戦死された方の体の一部を取り、墓穴も思うように深く掘ることができず埋葬してきたときもありました。体の一部を火葬にして、遺族に送り届けたときもありました。平和になった現在、本当に申し訳なかったと頭が下がります。また、お許しくださいと大きな声で叫びたいくらいです。

三十五年過ぎた今、それぞれの部隊で戦友会が行われ、あの戦闘で〇〇さんが戦死、〇〇さんが負傷、あの山陰からバリバリやられたなど、思い思いのこととができます。でも、我々の時代で戦争の苦しみはたくさんですが。

あの戦友の白骨は、今どうなっていることだろう。強烈だった当時の印象が、時とともに過ぎさつていき、この世の中からだんだんと忘れられていくでしょう。あの戦場に、あの軍靴

の丸鋸の足跡を何万個、何十万個しるしてきたでしょう。そしてその足跡も、音もなく静かに消えていくでしょう。戦死、戦病死された方々に對し、あらためて黙とうをささげる一人です。

大字眞家 長谷川 雅吾

投稿 次

増小学校一年生のあおきゆうさんから、このほど係へ寄せられたものです。
 ○ふゆがきたもすがなきま すきいきいと
 ○あきのやまきのはがおちるすてきだな
 ○かきのきにかきのみがなるだいいの
 ○あきばればそらがあおくてくもがある
 ○つきのよるすずむしなくよりんりんと



短歌 吉田次郎選

華麗なる着物姿を眺めつつそを縫ひ上げしひとの唄はる
 小幡 塚谷 きり
 病得て気弱くなりし父なれど電話の声は変わりませずに
 柿岡 栗原 貞子
 緑濃き樅に立つ風風鈴の音色涼しく日の暮れてゆく
 柿岡 小林 渥子

俳句 滝田玉水選

捨てられし如くに案山子田の隅に 青田 田上 岳尾
 熟れ柿に額叩かれ門に入る 細谷 金沢 翠柳
 病みてより気弱くなりぬ梅もどき 東山崎 荒井 岳山

俚謡 大木嶺月選

今朝の大霜音バラバラと桐の葉が散る庭の隅 東山崎 荒井 岳山
 苦勞七分に樂しみ三分生きる浮世の人の道 下林 久家 泰明
 筑波連山紅葉に染まる友と楽しい俚謡の旅 片岡 大野 谷北泉

生活知恵

家具の手入れ

良い家具は、大切にすれば孫子の代まで使えます。日ごろの手入れが寿命を左右します。次の点にご注意を。
 桐 防湿、防火性に優れて

いますが、汚れやすく傷つきやすいのが欠点です。ふだんの手入れはからぶきで、汚れたら削り直しも可能です。

ツキ板合板(天然木化粧板)

婚礼家具のほとんどがツキ板合板で、合板の表面に〇・二〜一・一ミリメートルの薄い天然木をはり、ウレタン、ラッカーなどで塗装仕上げされています。手入れはからぶきで、汚れのひど

いときは、洗剤ぶきのあとからぶきます。

プラスチック化粧合板

ポリエステルやメラミン樹脂で繊維質のものを固め、これを合板にはりつけたものです。比較的水に強く、水ぶき、洗剤ぶきができます。手あかや油汚れが付きやすいので、まめにふくようにし、しみついた汚れは、プラスチック用クリーナーでふきます。

☆☆☆おしらせ☆☆☆

排水用トレンチャー をご利用ください

町では、昨年、排水用トレンチャーを四台購入し、八郷農協、小桜農協、土地改良区事務統合運営協議会へそれぞれ設置しました。

このトレンチャーは、水田利用再編特別事業で購入したもので、水田転作のための排水工事に利用していただくものです。

▽利用申込み先

- 八郷農協（電三一―一〇二）
- 小桜農協（電二―二二―一）
- 土地改良区事務統合運営協議会（電三一―二―一内線五二）

▽利用料等

○昭和三十五年四月二日から昭和三十六年四月一日までに生

和三十六年四月一日までに生

れた方で、十月三十一日現在、

八郷町に住民登録がなされてい

る方

○八郷町に本籍を有する町内の

中学校卒業業者で、参加を希望す

る方

▽参加申込み方法

○町内在住者には通知をします

ので、同封のハガキで申し込んで

ください。

○町外在住者については、教育

委員会社会教育課に、申し込み

用紙が用意してあります。

▽申込み期限

昭和三十五年十二月十日（水）

（町内・町外在住者とも同じ）

▽申込み先

教育委員会社会教育課

成人式のご案内

申込みは十二月十日日まで

昭和三十五年年度の成人式典が、

来年一月十五日の成人の日に、

柿岡中体育館で実施されます。

式典は、例年どおり各地区か

ら数名ずつの代表者を選出して、

成人式運営委員会をつくり、そ

の方たちを中心に計画、運営を

行う予定です。

▽式典に参加できる人

○昭和三十五年四月二日から昭

「わが家のアイドル」



橋本 昭広 くん (柿岡)

父 茂さん 母 美恵子さん
昭和54年5月13日生まれ（二男）
家族からの一言 私たちの話すだいたいのことは分かるらしく、気にいらぬと反発したりして、あつ／＼とそれなりのしぐさや顔ををし、皆を驚かせたり笑わせたり、やんちゃ坊主ぶりを発揮している毎日です。素直で男らしく、元気に育って欲しいと願っています。

山林所有の方へのお願い 枯松は伐倒してください

県道、町道沿いの山林に、松くい虫による枯松のあるのが、よく見受けられます。

枯れてしまった松をそのままにしておきますと、風で倒れて、人や車などの通行に危険を及ぼすばかりでなく、電線や電話線などを切断してしまうことにもなります。

事故が起きてからでは遅すぎますので、なるべく早く伐倒していただきますよう、所有者の方にお願いたします。

自衛官募集

2等陸・海・空士への案内

自衛官に採用になりますと、特別職国家公務員として身分が保証され、自衛隊で修得する技術、責任感、強健な身体は、社会において高く評価されています。また、いろいろな国家免許を取得する機会があります。ぜひご応募ください。

八郷町出身の自衛官

中村 浩 士 君



阿見町に所在する陸上自衛隊武器学校、総務部整備課に

▽応募資格

満十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する人。

▽応募方法

役場住民課で志願手続きを取扱っています。

▽募集期間

年間を通して募集しています。

▽待・遇

採用の日をもって二等陸・海・空士に任命され、給与、賞与などのほか、食事・宿舍費は無料、制服・作業服・ワイシャツなどの衣類、靴、寝具類も無料で貸与されます。※詳しいことや受験についての問い合わせは、役場住民課（電三一―一―一内線四〇）か土浦募集事務所（電〇二九八―二―一六九八六）へ。

勤務する陸士長。入隊は、四十九年三月。入隊の動機は技術の修得であったが、自衛官として勤務するうちに、現職務の重要性を認識する。毎日多忙な勤務を送っているが、結婚を契機に一層張り切っている。今後の目標は、陸曹への昇進である。上司や同僚の激励を受け、大いに意を強くしている。八郷町から後輩の続くことを期待している。

（小幡出身 二十五歳）